



なかよし苗代っ子

令和7年 2月号

苗代小学校校長 広見 理恵

TEL 0761-22-1041

FAX 0761-22-1059

e-mail:nosiro-e@kec.hakusan.ed.jp



「感謝」の思いで溢れた「6年生を送る会」

2月20日(木)、「6年生を送る会」を行いました。「6年生を送る会」は6年生にこの一年の感謝を伝えると同時に、次の学年へと進級する思いを新たにすることの大切な行事です。特に5年生にとっては最高学年への決意を新たに、6年生にとっては自分たちの歩みの総決算が表れる、とても大切な会です。各学年ともそうした思いと過程を大切にしながら、練習を積み重ねてきました。

4年生のリコーダー演奏「威風堂々」の美しい音色の中、一年生からのプレゼントの首飾りを下げて堂々と入場する6年生。5年生の心づくしの掲示物に囲まれた会場で、堂々とした始めの挨拶と司会進行の中、会は始まりました。

トップバッターは4年生。まずは「栄光の架橋」の合唱です。それは美しい歌声で、特に高音の頭声発音が素晴らしく、一音一音に心をこめた美しいハーモニーでした。その後はうって変わってノリノリの「アイドル」のダンスを4年生全員で披露してくれました。「6年生が私たちのアイドル」というメッセージを笑顔で表現し、観客から手拍子が響き渡るなど、最高のスタートで始まりました。

次の1年生は「勇気100%」の元気いっぱい笑顔いっぱいのダンスと歌のプレゼントです。そのかわいさたるや、見ている6年生も思わずにっこにこ。見ている観客も拍手と手拍子で盛り上げます。最後の言葉も応援団ばりの元気な声が響き渡った1年生からのメッセージでした。

次は2年生。2年生は6年生の6年間を、クイズとダンスでふり返りました。思い出のクイズやその年に流行った曲のダンスを元気いっぱい踊る姿に、とうとう6年生や他学年も立ち上がっての全校大盛り上がりの手拍子となりました。

3年生はオリジナル劇で、6年生がこの一年間大切にしてきたことをキーワードにし、劇のセリフで6年生に感謝を伝えました。くすっとするユーモラスな劇で、一人ひとりが張りのある声でのびのびとセリフを言い、堂々と演技していました。合奏もバッチリ決まりましたね！

休憩をはさみ、いよいよ5年生の出し物です。5年生のオリジナルの劇では堂々として俳優のような名演技も続出！思い出の場所クイズも大いに盛り上がりしていましたね。6年生への感謝の映像の後、合唱「僕のこと」の発表です。その歌声たるや、さすが5年生という圧巻の歌声で、聴いている全ての人の心を揺さぶるような、全身全霊の思いを込めた歌声に、会場中が感動でいっぱいに。

そして次は先生方の出し物です。全校の先生方から6年生へのメッセージ動画を見た後、先生方全員が前に集まり、6年担任から一言ずつメッセージが伝えられました。そのメッセージを聞きながら涙している6年生の姿には、こちらもグッとこみ上げるものがありました。

最後はもちろん6年生のお礼の出し物。始めにそれぞれの学年への感謝の言葉を伝えてくれたのですが、その凛とした張りのある姿と声は「さすが最高学年！」というべき迫りに満ちたものでした。そして6年生106人での合奏「青と夏」。一人ひとりが自分の役割を生き生きと果たし、一つ一つの音色が溶け合ってそれは美しい合奏となりました。一人ではできない、みんながいてこそできるという、6年生としての心の有り様を「合奏」という出し物で示してくれました。

最後は万雷の拍手の中、ちょっと照れくさそうに、でも凛として退場した6年生。彼らがこの一年、たくさんの「ありがとう」を受けるにふさわしい最高学年であり続けてくれたことを、心から嬉しく、そして誇りに思います。





6年生を送る会



1年「やる気ゆう気なかよし100%」



2年「6年生思い出メドレー」



4年「ありがとう6年生・音に込めた感謝の気持ち」



3年「にんじん学校のパピプペポ」



6年「届け!6年生の思い」



5年「笑顔と感謝のおくりもの」



除雪御礼



先日の大雪での休校の際、各町内で通学路の除雪をしていただき、本当にありがとうございました。おかげさまで、大きな事故もなく、子どもたちは安全に登下校することができています。子どもたちの通学路を確保するために、地域保護者の皆様から様々なお心遣いを頂き、町内によっては、有志の皆さんが日中のみならず夜間にまで除雪をしていただいたとも伺っております。地域の皆様、保護者の皆様、苗代の子どものため、本当にありがとうございました。